

●第2常設展示室

木村武山 須磨御殿杉戸絵

彩色杉戸25枚(うち19枚は両面)全44面

会期:2025年2月18日(火)~4月6日(日)

現・行方市出身で、船舶事業で財を成し、政治家としても活躍した内田信也(1880-1971)が大正8(1919)年頃に兵庫県神戸市須磨に建てた豪奢な邸宅は、須磨御殿とも呼ばれました。今回展示する「須磨御殿杉戸絵」は、横山大観らと共に日本美術院の中心として活躍した笠間出身の画家、木村武山(1876-1942)がこの邸宅のために描き、実際に邸内で使用されていたものです。

平成7(1995)年、阪神淡路大震災で須磨御殿は被害を受け、解体されました。しかし、幸いにも杉戸絵は損傷を免れ、平成13(2001)年に武山の郷里である茨城の当館に寄託(うちGは当館蔵)されて以降、継続して公開しています。

※都合により、出品作品が一部変更される場合があります。
※リストは展示順とは異なります。
※H・I・Lは片面のみ展示。

作品名	数量・技法・材質	寸法(縦×横) cm	描かれている主な植物など	備考
A 松図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各198.5×121	マツ	寄託
B 表:松図	4面	各198.5×172.3	マツ	
裏:富岳図	4面		※D表と連続して「朝陽の富士」を表す	
C 表:松図	2面	各198.5×148.5	マツ	
裏:四季草花図	2面		アオキ	
D 表:日の出図	2面	各198.5×148.5	※B裏と連続して「朝陽の富士」を表す	
裏:四季草花図	2面		トロロアオイ、ユリ等	
E 表:四季草花図	2面	各198.5×148.5	タケ、ヤツデ、ナンテン、スイセン等	
裏:四季草花図	2面		タチアオイ、ハナショウブ	
F 表:四季草花図	2面	各199×148	ヒマワリ、ハゲイトウ等	
裏:秋草図	2面		モミジ、フヨウ、オミナエシ、ススキ等	
G 表:秋草図	2面	各199×148	キク、オミナエシ、ススキ、クマザサ等	小島謙介氏寄贈
裏:白菊図	2面		キク、ナデシコ等	
H 桐図	1面 彩色・杉戸1枚 裏面(笹に流水図)	183.5×145	キリ	寄託
I 秋草図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面(柏に笹図)	各198.5×148	オミナエシ、ススキ、キキョウ等	
J 紅梅図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各199×100	ウメ、アオキ等	
K 四季草花図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面無地	各199×100	トロロアオイ、トウモロコシ、ミカン等	
L 柏に笹図	2面 彩色・杉戸2枚 裏面(四季草花図)	各198.5×95	カシワ、クマザサ	

●ロビー

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法	備考
〈彫刻〉						(高さ×幅×奥行)cm	
1	オーギュスト・ロダン	1840-1917	三つの影	1898年頃	ブロンズ	200×180×110	
2	オシップ・ザッキン	1890-1967	恵みの木	1962-63年	ブロンズ	195×91×55	
3	木内 克	1892-1977	エーゲ海に捧ぐ	昭和47(1972)年	ブロンズ	226×53×44	
4	ジャコモ・マンズー	1908-1991	椅子にかけけるエミー	1974年	ブロンズ	155×64×135	
5	エミリオ・グレコ	1913-1995	エストレリータ	1973年	ブロンズ	183×60×51	
6	リン・チャドウィック	1914-2003	坐る二人	1984年	ブロンズ	244×300×238	
7	土谷 武	1926-2004	作業台	昭和61(1986)年	コルテン鋼・軟鋼	93×190×70	作者寄贈